

2026年2月3日

合同会社International Linkage  
ドイツメッセ日本代表

**世界の製造業をリードする産業見本市 「HANNOVER MESSE 2026」**  
**「センターステージ」で、世界各国の著名人80名が講演**  
**シーメンス社取締役 兼 デジタルインダストリーズ社CEO セドリック・ナイケ氏など**

■注目のプログラムが目白押しの「センターステージ」

ハノーバーメッセの「センターステージ」(Center Stage) では、世界各国から集まった約80名のスピーカーが脚光を浴びます。その中には、革新的な精神で果敢に新境地を切り開き、工業生産のさらなる発展に貢献した先駆者、企業のリーダー、科学者、政治家が含まれており、彼ら自身の取り組みの舞台裏を紹介し、実践的な知見を共有するとともに、産業の未来に関する明確な方向性を提示します。登壇が確定している講演者は以下の通りです。

①シーメンス社取締役 兼 デジタルインダストリーズ社CEO セドリック・ナイケ氏

(Cedrik Neike, Executive Board Member at Siemens AG and CEO Digital Industries)

シーメンス社のオートメーションおよび産業用ソフトウェア事業の責任者であるナイケ氏は、製造業における現実世界とデジタル世界の融合を推進しています。同社のチームは、AIが単なるビジョンからすでに産業界の現実となっており、競争力、持続可能性、レジリエンスの面で重要な成果を生み出している事実を紹介します。

②ラインメタル社CEO アルミニン・パッパーガー氏

(Armin Papperger, CEO, Rheinmetall)

世界の安全保障秩序の変化により、防衛産業は多くの課題に直面しています。AI、自律システム、ドローン、極超音速兵器といったテクノロジーにより、求められる要件が急速に変化しています。パッパーガー氏は、パネルディスカッションに参加し、ラインメタル社が国際競争におけるこうした技術的・地政学的变化にどう対応しているかについて説明します。

③未来学者／フューチャー・トゥデイ・インスティテュートCEO エイミー・ウェップ氏

(Amy Webb, futurologist & CEO Future Today Institute)

ウェップ氏は世界で最も影響力のある未来学者のひとりです。同氏は、技術的、経済的、地政学的なトレンドがいかに融合しているか、また、なぜ今、企業は時系列に沿った予測に頼るのではなく、シナリオに基づいて考える必要があるのかを明らかにします。ウェップ氏は、センタース

テージで、AIや新たなデータ経済、グローバルリスクの動向が今後10年の産業界でどのような役割を果たすかについて解説します。

**④アクセンチュアCEO ジュリー・スウィート氏**

(Julie Sweet, CEO, Accenture)

ジュリー・スウィート氏は、センターステージにおいて、製造業企業が将来の変化に対応できる状態を保つために、技術変革と組織改革を表裏一体のものとして取り組まなければならない理由について語ります。同氏にとって明確なのは、AI、クラウド、データといったテクノロジーは、イノベーションを生み出す文化と人材育成を重視する姿勢が組み合わさって初めて持続的な価値を生み出せる、ということです。

**⑤オン社LightSpray部門ディレクター パブロ・エラット博士**

(Dr. Pablo Erat, Director LightSpray, On AG)

スイスのプレミアムスポーツブランドであるOnは、製品イノベーションをプラットフォームイノベーションに進化させるという、産業界における新しい思考法の象徴です。博士は、LightSpray技術を用い、スポーツウェアの生産を抜本的に簡素化する製造技術、すなわち手作業ではなく自動化され、分断化ではなくデジタル化された工程を、またグローバルサプライチェーンに依存しない地域内生産を可能にする技術を推進しています。LightSpray技術は、ロボット工学、材料科学、さらには大胆で革新的な精神が、いかに製品を変革しているかだけでなく、どのようにビジネスモデル全体を再定義しているかを示します。

**【本件に関するお問い合わせ先】**

合同会社 International Linkage ドイツメッセ日本代表：竹生  
東京都世田谷区玉川3-20-2 マノア玉川第3ビル501  
TEL：080-1396-9902、または03-6403-5817